



学ぼう!SDGs

～みんなで考える世界の目標～

第5回 目標3「すべての人に健康と福祉を」

3 すべての人に
健康と福祉を



目標3「すべての人に健康と福祉を」

～あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する～

毎年500万人を超える子どもたちが、5歳未満で命を落としています。また、薬物乱用やアルコール依存、交通事故、環境汚染などにより健康を害する人は、途上国・先進国を問わず増え続けています。この目標は、やむを得ず命を落とす人を限りなく減らすことが理想です。

わたしたちができる身近な取り組み

■医療を受けられない人々のために

世界には十分な医療を受けられない人々が多く存在しています。実際に発症を回避できる病気で命を落としてしまう子どもは16,000人以上。日本では当たり前に診察や治療を受けられますが、世界には経済的な理由で治療を受けられずにいる人々も少なくありません。私たちができる身近な支援の一つとして「募金」があります。一人ひとりの支援が、誰かの命を救う第一歩になります。

■丈夫な体作りをしよう!

健康でいること、それは当たり前のように思えますが、抵抗力を強く保ち病気に負けず、みんなが長生きできるためにとても大切な取り組みの一つです。手洗い・うがいは、自分が病気になるのを防ぐだけでなく、他の人にうつすことを防ぐこともできます。また、ワクチンを打つことやマスクを着用することなど、病気から身を守る工夫をして毎日元気に過ごしましょう。

■現状を知り、情報発信をしよう!

情報発信は目標達成にとっても大切な役割を果たします。より多くの人々が現状や問題を正しく理解し周りとの情報共有をすることで、国単位で支援をすることも可能になります。

JAようてい職員が考えるSDGs関連事業

JAようていの「すべての人に健康と福祉を」

- ・組合員への人間ドック費用助成
- ・労働保険加入推進
- ・働き方改革への対応
- ・自転車、自動車シュミレータによる安全運転啓蒙活動
- ・旗の波運動
- ・青年部活動によるソフトボール

今後取り組むべき「すべての人に健康と福祉を」

- ・Aコープ健康サロンの提供
- ・福祉施設への食材提供
- ・認知症サポーター研修の受講
- ・イベント、祭りの開催・参加
- ・食育活動による健康推進啓蒙

参考：「1時間でよくわかるSDGsと協同組合」
EduTownSDGs わたしたちが創る未来 (<https://sdgs.edutown.jp/info/goals/goals-3.html>)